

『中四国発・低炭素社会とまちづくりー現場に学ぶ技術とくらしー』

■ 日時

2010年2月27日(土)
13:00~16:00/受付12:30~

■ 会場

広島市まちづくり市民交流プラザ/6階
マルチメディアスタジオ

■ プログラム

開 会

基調講演

テーマ:(今後調整)

講 師:小澤一郎 氏/財団法人都市づくりパブリックデザインセンター理事長
都市計画学会低炭素社会実現特別委員会委員長

事例報告 1

テーマ:中山間地域における資源エネルギー循環社会の構築

講 師:INE OASA 事務局 堀田高広 氏

事例報告 2

テーマ:県産材利用の住宅建設~太田川流域産材活用の取組

講 師:太田川流域 SGEC ネットワーク 永本清三 氏 (永本建設(株)社長)

意見交換

閉 会

主催:日本都市計画学会中国四国支部

共催:日本建築学会中国支部、都市住宅学会中国・四国支部、日本福祉のまちづくり学会中国四国支部

後援(予定):日本建築学会四国支部、土木学会中国支部、土木学会四国支部、広島県建築士会、
中国・地域づくり交流会、廃棄物資源循環学会中国四国支部

開催趣旨

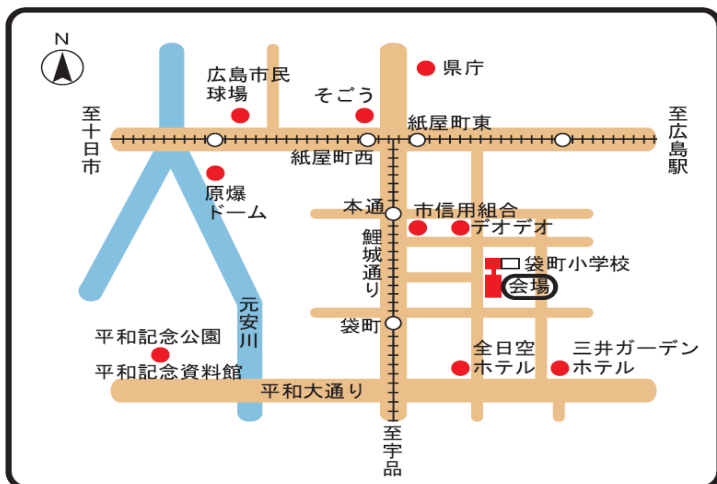
地球温暖化問題への対応は、人類共通の喫緊の課題であり、2050年には世界全体の温室効果ガスを50%以上削減することが求められています。わが国でも大幅な温室効果ガスの削減に早急に取り組む必要があり、温室効果ガス排出量を2020年に1990年比で25%、2050年には80%減らすことを目指しています。

これを実現するには、交通対策、エネルギー対策などの個別分野ごとや、産業部門ごとなどによる各主体ごとの「個別分野別アプローチ」による取組だけでなく、都市・地域が主体的・総合的に取り組む横断的な「統合アプローチ」による取組が必要となってきています。

こうした状況の中、都市・地域において、社会と環境、経済が調和した低炭素社会を形成していくことが求められています。

そこで、『低炭素社会形成と都市計画の役割』についての第一人者である小澤一郎氏（都市計画学会低炭素社会実現特別委員会委員長）をお迎えして最新の動向をご紹介いただくとともに、中四国地域における低炭素社会形成の先導的な事例を紹介し、低炭素社会の形成・まちづくりを進める上での課題や方策を議論し、この緊急の課題について理解を深め、都市計画関係者の積極的な行動を促すことを目的とする研究会を開催するものです。

会場周辺図



■ 会場：広島市まちづくり市民交流プラザ ■

〒730-0036 広島市中区袋町6-36

TEL (082) 545-3911 FAX (082) 545-383

URL: <http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

参加ご希望の方は、事前にFAX、Eメールにてお申込みください

問い合わせ・申込み先

(社) 日本都市計画学会中国四国支部 (企画研究委員会担当)

((株) 荒谷建設コンサルタント内: 担当 長谷山 弘志)

電話: 082-292-5486 FAX: 082-296-5481

Eメールアドレス: hiroshi.haseyama@aratani.co.jp

<第4回 都市計画研究会 参加申込み票>

フリガナ

連絡先

お名前

ご住所

電話番号

E-mail